資料6 | 年表 | 新型コロナウィルスの感染拡大とSAVE the CINEMAの活動の記録

2020年	1月	1月中旬、国内で初めて新型コロナ感染者を確認
	2月	2月3日、乗客の感染が確認されたクルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」が横浜港に入港
		2月20日、第70回ベルリン国際映画祭開幕、例年通り開幕(〜3月1日)
		政府「全国的なスポーツ、文化イベント等の中止、延期又は規模縮小等の対応を要請」(2月26日)
		安倍首相、全国の小中高・特別支援学校に休校要請(2月27日)
	3月	「全国的なスポーツ、文化イベント等の中止、延期又は規模縮小等」の継続要請(3月10日)
		新型コロナウイルス対策の特別措置法成立(3月13日)
		文化芸術振興議員連盟「新型コロナウイルス感染拡大防止に係る文化イベント自粛要請に関する緊急決議」を採択
		→萩生田文部科学大臣、菅官房長官に提出(3月23日)
		3月24日、東京オリンピック、パラリンピック延期決定
		3月25日、東京都、週末の外出自粛要請→都内の映画館週末休館を決定
		文化庁長官メッセージ「文化芸術に関わる全ての皆様へ」(3月27日)
		志村けんさん、新型コロナによる肺炎で死去(3月29日)
	4月	雇用調整助成金、特例措置開始(4月1日)
		SAVE the CINEMAプロジェクト第1回オンラインミーティング(4月4日)
		4月6日、SAVE the CINEMA要望文公開、署名活動開始
		文化芸術振興議員連盟による緊急決議を踏まえ、
		文化芸術推進フォーラム緊急アピール「文化芸術をつなぐため、今、必要なこと」文化庁に提出。(4月6日)
		4月7日、7都府県(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県)に緊急事態宣言を発令(5月6日まで)
		→多くの映画館が休館に
		2020(令和2)年度第一次補正予算を閣議決定 | 文化芸術分野の支援策の概要を公表(4月7日)
		ゆいロードシアター、長期休館を発表(4月12日)
		4月13日、ミニシアター・エイド基金(クラウドファンディング)スタート→3日間で目標額1億円を達成
		SAVE the CINEMA内閣官房、厚生労働省、経済産業省、文化庁へ要望書提出(4月15日)
		この時点での署名数……66,828筆
		4月16日、緊急事態宣言全国に拡大→ほぼすべての映画館が休館に
		4月25日、仮設の映画館、配信開始
		2020(令和2)年度補正予算案、国会提出(4月27日)→補正予算成立(4月30日)
		映画芸術2020年春号「特集:ミニシアターはいまどうしている?」刊行(4月30日)
	5月	持続化給付金(経済産業省)申請受付開始(5月1日)
		緊急事態宣言、5月31日まで延長を発表(5月4日)
		SaveOurSpace主催DOMMUNE【それぞれのSaveOurLife——命と仕事を守ろう】(5月7日)
		5月10日、カンヌ国際映画祭、通常通りの開催中止を発表
		5月14日、39県で緊急事態宣言、解除
		8都道府県(北海道、東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪、兵庫、京都)は5月31日まで延長
		全国興行生活衛生同業組合連合会(全興連)「映画館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」発表
		5月15日、ミニシアター・エイド基金クラウドファンディング終了(3.3億円)→日本のクラウドファンディング史上最高額を達成
		5月15日、Help! The映画配給会社プロジェクト、アップリンククラウドでの配信を開始
		映画(SAVE the CINEMA)、演劇(演劇緊急支援プロジェクト)、音楽(SaveOurSpace)、
		三者共同アクション「#WeNeedCulture #文化芸術復興基金をつくろう!」スタート(5月16日)
		42府県で緊急事態宣言解除 | 北海道及び首都圏は継続(5月21日)
		#WeNeedCulture 2Daysキャンペーン!(5月21–22日)
		webシンポジウム「#WeNeedCulture文化芸術復興基金をつくろう」Choose Life Projectで配信
		#WeNeedCulture at DOMMUNE——文化芸術復興基金をつくろう
		鶴岡まちなかキネマ[山形県鶴岡市]閉館(5月22日)
		5月25日、全国で緊急事態宣言解除。徐々に映画館再開(東京都の映画館への休業要請継続)
		文化芸術振興議員連盟 | 総額500億円の緊急支援策と、「文化芸術復興基金」の創設を求める要望書を文部科学大臣に提出(5月23日)
		5月27日、2020(令和2)年度第二次補正予算案閣議決定
		ミニシアターパーク、サイトオープン(5月27日)
	6月	6月1日、東京都の映画館への休業要請解除→東京都の映画館再開へ
		キネマ旬報6月上旬号「緊急特集:映画と生きる」刊行(以後、連載継続)(6月1日)
		ミニシアター押しかけトーク隊、活動開始(6月3日)
		吉良よし子議員(日本共産党)、国会文教委員会にてWe Need Cultureについて言及
		WeNeedCulture、公明党の呼びかけで、文化庁、経産省、厚労省、財務省と勉強会
		国会予算委員会で第2次補正予算案審議
		#WeNeedCulture〈政府予算案の内容と課題について深く考察する!!〉——記者レク&意見交換会(6月10日)
		斉藤よしたか議員(立憲民主党)、参議院予算委員会にてミニシアター、ライブハウスについて言及(6月11日)

2020年	6月	参議院予算委員会で山添拓議員（日本共産党）の質問に対し、 安倍首相「ミニシアター・ライブハウス・小劇場は、映画・音楽・演劇の多様な文化芸術の創造、 発信を支える場として、我が国の文化芸術をより豊かに育てていくために重要な役割を果たしていると認識をしている」（6月12日）
		国会にて第2次補正予算成立（6月12日）
		6月中旬、文化庁「文化芸術への緊急総合支援パッケージ」の概要を発表→ミニシアター、ライブハウスも申請可能に •文化芸術活動の継続支援事業（509億円） •文化芸術収益力強化事業（50億円）
		東京都、映画館への休業要請を全面解除（6月19日）
		WeNeedCulture、公明党のよびかけで、文化庁、経産省、厚労省、財務省と勉強会。第2次補正予算概要説明（6月23日）
	7月	文化庁、「文化芸術活動の継続支援事業」第1次募集開始（7月10日）
		経産省「家賃支援給付金」申請受付開始
		7月15日、SAVE the CINEMA署名活動終了｜署名数……91,659筆
		SAVE the CINEMA movementサイトオープン（7月16日）
		7月18日、ミニシアターを救え！ SAVE the CINEMA／ミニシアター・エイド基金／SAVE the CINEMA movement合同報告会
		GoToトラベルキャンペーン始まる（7月22日）
		webシンポジウム「WeNeedCulture#この国は文化芸術を救えるか」Choose Life Projectで配信（7月29日）
		映画芸術2020年夏号「特集：ミニシアターはいまどうしている？その後」刊行（7月31日）
	8月	文化庁、「文化芸術活動の継続支援事業」第2次募集開始（8月8日）
		8月28日、安倍晋三内閣総理大臣、辞任を表明
		8月28日、ユジク阿佐ヶ谷、無期限休館（12月9日閉館）
	9月	SAVE the CINEMA movement「ミニシアタースタンプラリー」スタート（9月1日）
		9月2日、第66回ヴェネツィア国際映画祭、開幕（−9月12日）｜『スパイの妻』（黒沢清監督）が銀獅子賞受賞
		政府、9月19日からのイベントの人数制限緩和を発表、映画館も100%以内の収容が可能に（9月11日）
		文化庁、「文化芸術活動の継続支援事業」第3次募集開始（9月12日）
		文化芸術推進フォーラムと緊急事態舞台芸術ネットワーク、 「文化芸術活動の継続支援事業」の改善を求める要望書を萩生田文科大臣に提出（9月15日）
		9月16日、菅義偉内閣総理大臣就任
		映画館の席数制限解除可能に（一部映画館は50%制限継続）（9月19日）
		9月20日、アジアフォーカス・福岡国際映画祭開幕（−9月25日）上映のみ実施
	10月	WeNeedCulture、演劇・映画・音楽合同の要望書（文化芸術の継続支援事業の改善を求める）を提出（10月14日）
		webシンポジウム「WeNeedCulture#文化芸術は生きるために必要だ」Choose Life Projectで配信（1月20日）
		10月31日、東京国際映画祭、東京フィルメックス開幕（−11月9日）
	11月	政府分科会が緊急提言「急速な感染拡大の可能性も」（11月10日）
		11月25日、西村経済再生相「この3週間が勝負」新型コロナ対策強化方針発表
		『そして映画館はつづく』（フィルムアート社）刊行（11月26日）
	12月	12月15日、GoToトラベル全国一時停止を発表
		第3次補正予算案閣議決定
		12月中旬、文化庁、第3次補正予算案概要を公表 •ARTS for the future!（文化芸術活動の充実支援事業）（250億円） •文化施設の環境設備事業（50億円） •アートキャラバン（70億円）
		「全国コミュニティシネマ会議2020」開催（12月16日@ユーロライブ（渋谷））オンライン＋会場で開催
		12月31日、東京都新規感染者数1000人を超える（1,337人）
2021年	1月	1月7日、1都3県（東京、神奈川、千葉、埼玉）に対し2度目の緊急事態宣言を発令（2月7日まで） →映画館や劇場に対し午後8時以降の閉館（時短営業）の「働きかけ」（舞台挨拶等イベント実施時は収容率50%以下に）
		WeNeedCulture、緊急事態宣言を受けて、財務省、経済産業省、文化庁に要望書提出（1月13日）
		1月13日、緊急事態宣言11府県に拡大（大阪、愛知、福岡、京都、兵庫、岐阜、栃木も対象に）
		WeNeedCulture緊急要望に関する記者レク&意見交換会（1月14日）
		Webシンポジウム「WeNeedCulture#文化芸術は生きるために必要だ」Choose Life Projectで配信（1月20日）
		雇用調整助成金、コロナ特例措置の延長を発表（緊急事態宣言が全国で解除された月の翌月末まで）（1月22日）
		文化芸術推進フォーラムと緊急事態宣言発令を受けて緊急要望を財務省、文化庁および経済産業省に提出
		1月27日、日本映画製作者連盟、2020年の映画産業に関するデータを発表。 興行収入が1432億円、前年比54.9%に減少
		1月28日、第3次補正予算成立
		1月30日−2月5日、現代アートハウス入門、全国18館のミニシアターで実施
	2月	WeNeedCulture、菅義偉内閣総理大臣、麻生太郎財務大臣、萩生田光一文部科学大臣、梶山弘志経済産業大臣、 宮田亮平文化庁長官、山口那津男公明党代表に公開質問状を送付（2月11日）
		持続化給付金申請期間終了（2月15日）
		2月18日、#WeNeedCulture at DOMMUNE『#失くすわけにはいかない』
		2月28日、緊急事態宣言、6府県（愛知、岐阜、京都、大阪、兵庫、福岡）で解除（栃木県は2月8日に解除）
	3月	3月21日、1都3県（東京、神奈川、千葉、埼玉）でも緊急事態宣言が解除され、終了